



THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

REGION ワイズメンズクラブ国際協会西日本区

JAPAN WEST

とやまワイズメンズクラブ 2021年10月号ブリン

主 題 2021-2022 年度：国際・アジア太平洋地域区・部

クラブ会長主題「リボーンとやま、あらたな第一歩」会長 清水 淳

- ・国際会長主題 “Y's Men with the World” (世界とともにワイズメン) 国際会長 Kim Sang-che (韓国)
スローガン “Heal the World with Love & Dignity”(愛と尊厳で世界を癒やそう)
- ・アジア地域会長主題 “Make a difference beyond the 100th (100年を越えて変革しよう)”
スローガン “Be healthy!” (健康第一!) アジア地域会長 大野 勉 (神戸ポート)
- ・西日本区理事主題 “Challenges for the future” (未来への挑戦)
スローガン 「羽ばたこう! 2022年ワイズ100周年に向かって!」 西日本区理事 新山兼司 (京都トップス)
- ・中部部長主題 「楽しくやろう ワイズの活動 地域とYMCAと共に」 部長 渡辺真悟 (名古屋)

日 時：2021年10月11日(月) 18:00~20:00

会場：富山YMCA 堤町センター

例会プログラム

18時00分 例会開始 司会：島田 茂

開会式 1) 開会点鐘 2) ワイズソング 3) 聖書朗読 4) 祈祷 5) 清水会長挨拶
6) 渡辺真悟中部部長、川本龍資中部書記(名古屋Y's)の公式訪問・挨拶

18時30分 卓話：「日本より豊かなマラウィの話～海外青年協力隊経験を通して」
スピーカー：竹中成行氏

19時30分 報 告

- 1) 活動の報告と今後の活動 11月8日(月)18時 堤町センター予定
内容：① 卓話案： ゲスト 氏
- 2) 訃報：神保勝己ワイズ(元富山YMCA総主事)が8月4日に帰天されました。
- 3) YMCA 報告
- 4) ハッピーバースデー
- 5) ニコニコBOX

19時55分 閉会点鐘 20時00分 閉会

【7月第1例会出席報告】会員卓話：「消費者教育と消費者市民社会」青島明生さん

日 時：2021年7月12日(月) 18:00~20:00 富山YMCA 堤町センター

(敬称略)

出 席：清水淳会長、青島明生、池田通則、川淵映子、小泉宗政、菅原美穂子、中川喬之、橋本順子、島田 茂

ゲスト：村上 隆 以上1名

以上9名 (18名中出席率50%)

欠 席：青山 仁、内山政子、城石芳人、高松朱音、中島完一、舟崎優満、水野 績、水野智恵子(メネット)、
松浦正樹 以上9名

*YMCA 報告 ① 6月27日会員総会が行われた。

② 夏のキャンプがスタート5つのキャンプ

③ 新人リーダー7名(全員1年男1名、女6名 富山国際大学が6名)

聖書 ヘブライ人への手紙 13 章 1～8 節

- 1 兄弟としていつも愛し合いなさい。²旅人をもてなすことを忘れてはいけません。そうすることで、ある人たちは、気づかずに天使たちをもてなしました。
- 3 自分も一緒に捕らわれているつもりで、牢に捕らわれている人たちを思いやり、また、自分も体を持って生きているのですから、虐待されている人たちのことを思いやりなさい。
- 4 結婚はすべての人に尊ばれるべきであり、夫婦の関係は汚してはなりません。神は、みだらな者や姦淫する者を裁かれるのです。
- 5 金銭に執着しない生活をし、今持っているもので満足しなさい。
神御自身、「わたしは、決してあなたから離れず、決してあなたを置き去りにはしない」と言われました。
- 6 だから、わたしたちは、はばからずに次のように言うことができます。「主はわたしの助け手。わたしは恐れない。人はわたしに何ができるだろう。」
- 7 あなたがたに神の言葉を語った指導者たちのことを、思い出しなさい。彼らの生涯の終わりをしっかり見て、その信仰を見倣いなさい。
- 8 イエス・キリストは、きのうも今日も、また永遠に変わることはない方です。

「消費者教育と消費者市民社会」青島明生さん

昔の消費者教育は、「賢い消費者、悪質商法被害から免れる。」ための教育が中心だった。次に「主権者教育としての消費者教育」が大事だということで発展した。今は「消費者市民社会と消費者」、消費者市民教育を通して、市民として悪質商法から免れることに発展した。

何故、悪質商法が起こるかという脳が自動システムが影響し、熟慮システム（前頭前野皮質）がおとろいている若者と老人をターゲットにして。自動システムを刺激する手法を研究して、悪質商法が行われている。返報性（借りは返さずいられない）コミットと一貫性（車も人も、急には止まれな）、社会的証明「皆さんもそうされていますよ」などの日本人の特性を利用し、脳の自動システム（イケイケどんどん）を活用している。悪徳商法にかからないテクニックがとても大切。

消費行動には影響力がある。消費の影響、消費者の力、買い物は投票（いいものは買う、悪いものは買わない）ボイコットとバイコット 消費には力がある。

1992年 海外視察 アメリカ⇒ダラー・ボード（買い物は投票）青島さんは不参加

1997年 グリーンコンシューマーネット富山市買い物ガイド

1998年 欧州視察（ロンドン、ブリュッセル、ベルリン、コペンハーゲン）⇒リサイクル、分別

2009年 北欧（フィンランド、ノルウェー）⇒北欧の実践を伴う消費者教育

2019年 欧州（イギリス）フェア・トレード、エシカル消費、フード・マイレージ、グリーンコンシューマー、グリーンフォレスト



FAIRTRADE

フェアトレード推進本部、エシカル・コンシューマーという NPO 法人を視察した。プロダクトガイドを公表している。

消費行動のすべての場面で、選択⇒購入⇒使用⇒廃棄・再生

消費行動の影響 社会行動

憲法 12 条と 97 条

未成年者取消権が今は与えられているが、成人年齢が下がるので、来年 4 月からは 18 歳以上は取消権がなくなる。そうすると被害は、必ず拡大することが予想されている。そのため年二回高校で消費者教育をしている。